

す わ の は る

諏訪原遺跡

共同住宅建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査



諏訪原遺跡

調査地

若宮古墳

江田穴観音古墳

序文

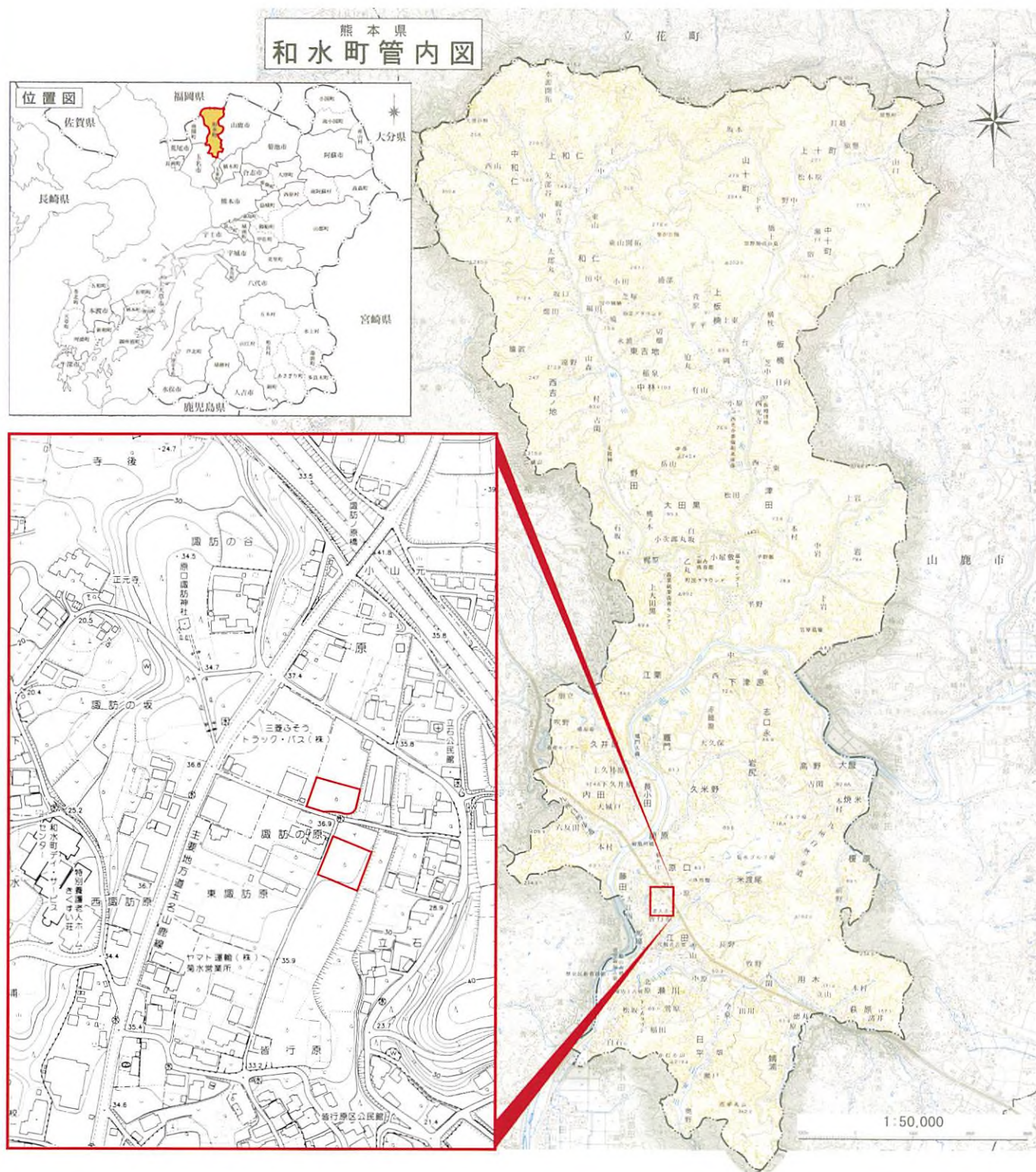
和水町教育委員会では、埋蔵文化財包蔵地内での共同住宅建設工事に伴う発掘調査を実施いたしました。

当地は、諏訪原台地の中央北東部に位置し、弥生時代から古墳時代にかけての大規模集落地として知られています。今回調査いたしました結果、弥生時代後期の住居跡が出土しました。

本報告書が多方面に亘って広くご活用いただけることを心から願っております。調査にあたって、多大なご協力とご理解をいただきました事業者の石原博光氏はじめ関係各位の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成21年3月31日

和水町教育委員会 教育長 相澤 紘一



調査の概要

はじめに

諏訪原遺跡は熊本県玉名郡和水町大字江田・原口に位置し、諏訪原台地（東西400m・南北800m）に分布する遺跡で、弥生時代後期の大規模集落として注目されている。また、諏訪原台地にはいろいろな遺跡が点在している。台地北端に前原長溝甕棺群があり、台地西端の中央と南側に札木甕棺群、馬場堂ノ上甕棺群がある。3ヶ所とも弥生時代後期の甕棺群である。そして台地中央部には古代道路の江田駅跡推定地があり、台地南端には県指定史跡の若宮古墳などが点在している。

調査の経緯

周知の埋蔵文化財包蔵地内での民間開発（共同住宅建設工事）を実施するため、事業者から文化財保護法第93条第1項の規定により届出（平成20年2月29日付）があった。和水町教育委員会で当地の確認調査を実施した（同年3月11日）結果、開発地内には遺跡が含まれると判断し、事業者と協議したうえで発掘調査を実施する契約を交わした（同年4月11日付）。調査地は開発される和水町原口798・814番地である。発掘調査は平成20年（2008）4月21日から開始し、同年6月26日に終了した。調査の主な結果、798番地の1区画（東側）から弥生時代後期の住居跡が1基と土坑4基、同地の2区画（西側）から弥生時代後期の住居跡1基と縄文時代の土坑1基、814番地の3区画からは弥生時代後期の住居跡5基と土坑3基が確認された。

調査の組織

調査主体	和水町教育委員会
調査責任者	相澤紘一（教育長）
調査者	益永浩仁（総合教育課文化係参事）、居石裕臣（総合教育課文化係参事）
調査事務局	宮地幸子（総合教育課長）、黒田裕司（総合教育課文化係長）
調査作業員	石原博光、石原美智子、石原一廣、谷崎千明、谷崎ヨシエ
整理作業員	赤星ひとみ

埋蔵文化財保護の手引き

一周知の埋蔵文化財包蔵地における建築・土木工事等を行う場合

- ① 事前協議【予定している建築・土木工事等の計画を聴き、今後の対応を協議する】
- ② 届出【文化財保護法第93条1項に基づく届出が必要（事業着手の60日前）】
- ③ 試掘・確認調査【当該地の遺跡の有無や内容の把握を行う調査】
- ④ 協議【試掘・確認調査の「有」の場合は現状保存のための設計変更が可能かどうか、記録保存のための発掘調査をするかを協議する。「無」の場合は、工事着手】
- ⑤ 発掘調査【事業者と調査主体者の間で契約が成立した段階で、文化財保護法第92条第1項の発掘調査の届出を県へ提出（調査開始の30日前）し、発掘調査を実施する】

■2区画(16.5m×9.5m)

出土遺構は、住居跡1(2号)、土坑1(4号)、ピット多数



■1区画(11.5m×9.5m)

出土遺構は住居跡1(1号)、土坑3(1号～3号)、ピット多数

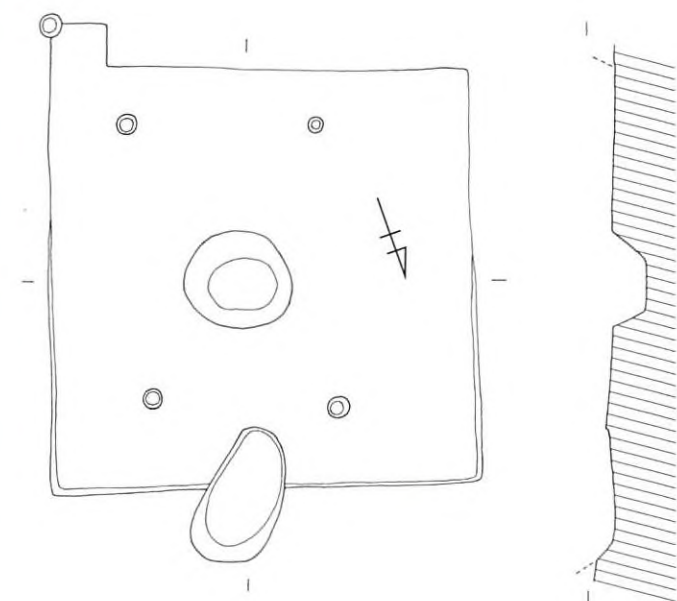


■3区画(33.5m×10.0m)

出土遺構は、住居跡5(3号～7号)、土坑3(5号～7号)、ピット多数

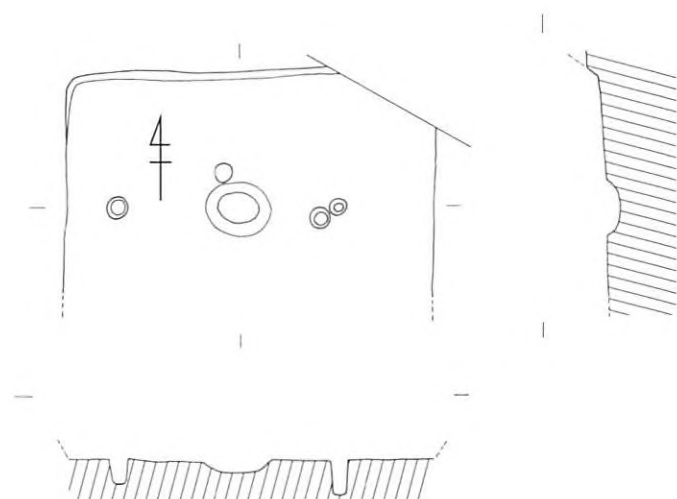


4



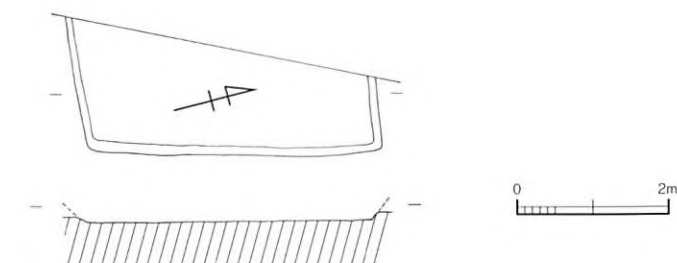
■ 1号住居跡

東西5.66m、南北5.58m、遺構面からの深さ18cm。南壁東側に拡張して入口を設けている。



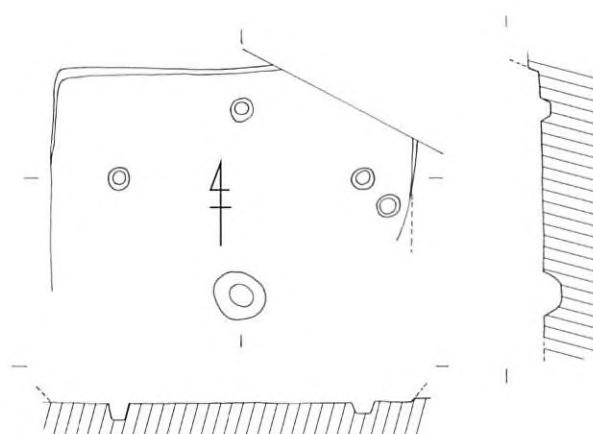
■ 4号住居跡

調査区の中央部北側にあり、南側はかく乱のため不明。東西4.85m、南北3.00m(現存長)。遺構面からの深さ15cm。



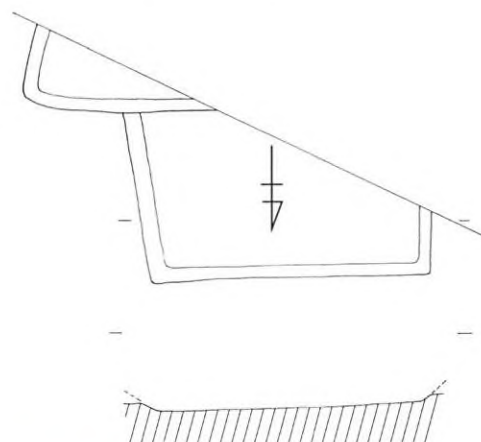
■ 2号住居跡

調査区西側にあり、2/3は調査区外のため未発掘。東西1.45m(確認長)、南北4.00m。遺構面からの深さ10cm。



■ 3号住居跡

調査区の西側にあり、南側はかく乱のため不明。東西4.80m、南北3.30m(現存長)。遺構面からの深さ16cm。

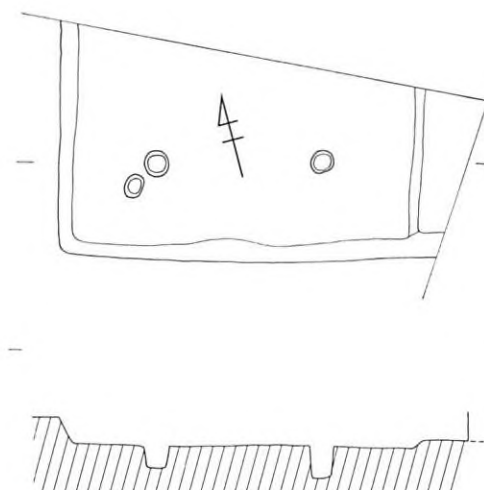


■ 5号住居跡

調査区の中央部南側にあり、6号住居跡ときり合っており、南側は調査区外に延びているため不明。東西3.86m、南北2.30m(確認長)。遺構面からの深さ10cm。

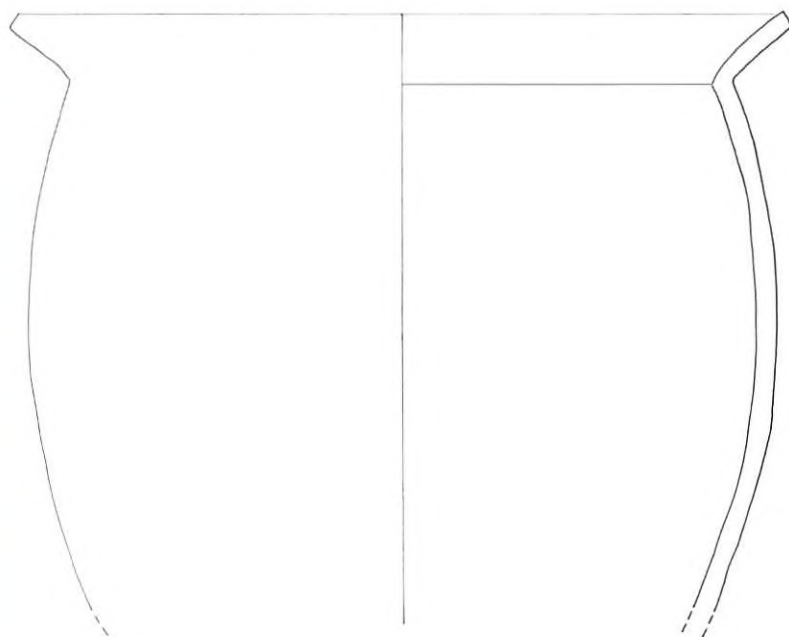
■ 6号住居跡

調査区の中央部南側にあり、ほとんど調査区外のため全容は不明。東西2.50m(現存長)、南北1.00m(確認長)。遺構面からの深さ15cm。

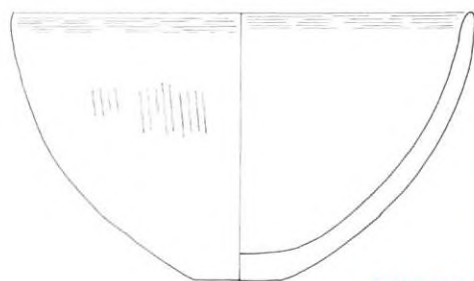
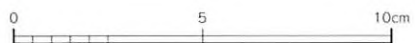


■ 7号住居跡

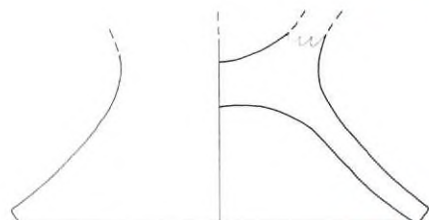
調査区の東側にあり、北側1/2と東側一部は調査区外のため全容は不明。東西5.40m(確認長)、南北3.10m(確認長)。遺構面からの深さ24cm。東側に南北に沿ってベット状遺構が設けられている。



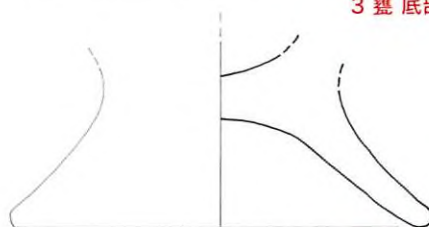
1 甕



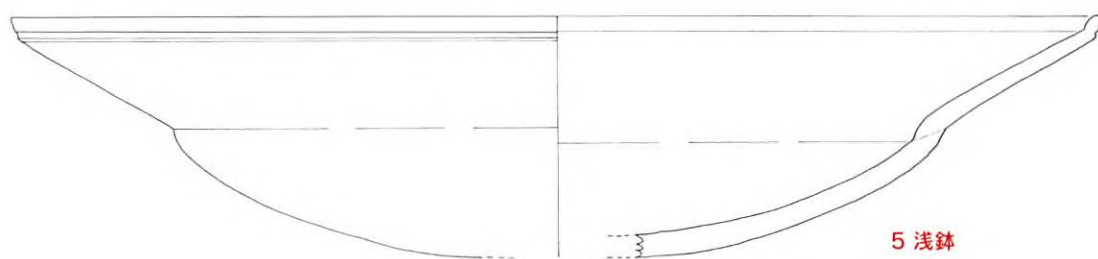
2 碗形土器



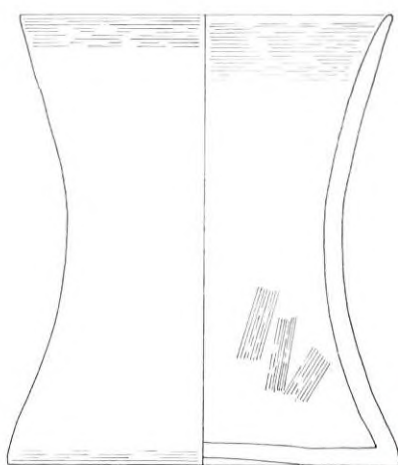
3 甕 底部



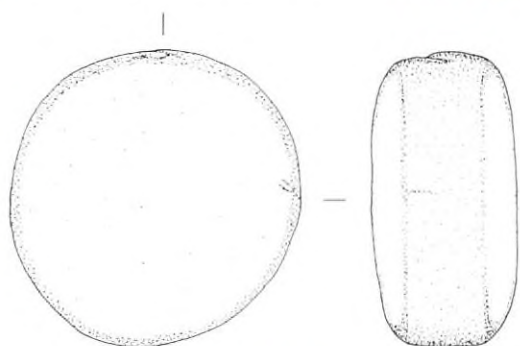
3 甕 底部



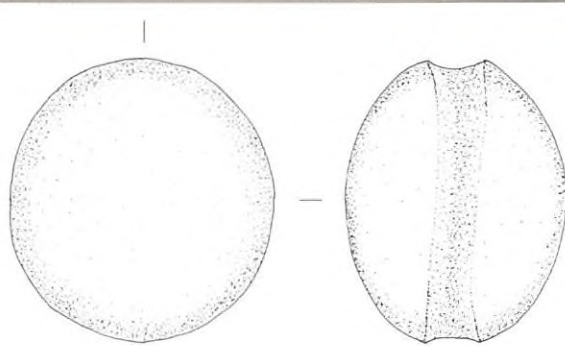
5 浅鉢



6 ジョッキ形土器



7 磨石



8 石錘

調査写真



1区画



1区画 1号住居跡



2区画 2号住居跡



2区画 2号住居跡



3区画 4号住居跡



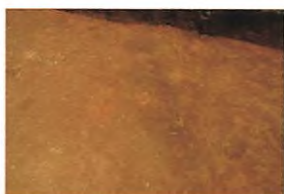
3区画 4号住居跡



3区画 7号住居跡



3区画 7号住居跡



2区画 4号土杭



2区画 4号土杭



2区画 4号土杭



3区画 4号住居跡



3区画 4号住居跡(硬化面)



3区画 4号住居跡内 出土土器



3区画 ビット内土器



3区画 ビット内土器断面



3区画 ビット内 出土土器状況



3区画 ビット列



3区画 ビット1



3区画 ビット2



3区画 ビット3



作業風景



作業風景



実測風景



現場から見た北側



ジョッキ形土器



碗形土器・甕の底部



石器(磨石、石錘)

まとめ

今回の調査区は諏訪原遺跡の中央東端に位置し、中核をなすものは弥生時代後期から古墳時代にかけての集落跡である。調査で検出された遺構は、弥生時代後期の竪穴住居跡7基、縄文時代の土坑1基、その他ピットで遺物は弥生・縄文土器片等が出土した。

竪穴住居跡は全7基のうち、1号住居跡が全掘、2号・5号・6号住居跡は大半が調査区外であったが、一辺（約4m）の規模から推察すると小規模である。3号・4号住居跡の南側はかく乱により確認できなかったが、1辺（約4.8m）で形・主軸方位とも同じ形状をしている。7号住居跡も半分が調査区外であったが、ベット状遺構が検出されている。住居跡の大きさを考えると、小規模（一辺が4.0～4.8m前後）の2・3・4・5・6号住居跡、中規模（一辺が5.5m前後）の1号住居跡、ベット状遺構を持つ7号住居跡の3種類に分類することができる。

縄文時代の遺構遺物は、調査2地区で確認された土坑1基（3.04m×1.22m、0.56m）で、内部から縄文土器片2点、石器1点や焼けた石が出土し、また坑底部北側より焼土を検出した。調査3地区の東側の一部に縄文時代の包含層が残っており、土器片や石器片等が出土したが、遺構はなかった。調査3地区は西から東へ地山が傾斜していたため、深い層に包含層が存在したと考えている。

今回の調査は、遺跡の範囲が非常に広い諏訪原遺跡の中で、中央部東端の一部を調査した結果、密集した状態ではなかったが、住居跡を検出することができた。諏訪原台地全体に住居跡が存在することから、台地上に複数の集落が形成されていたと考える。

本遺跡がある諏訪原台地の広範囲において、近年各種開発等により調査例が増えてきている。全容は未だ不明な状況のなか、これまでの調査結果を踏まえた検討や今後の調査により徐々にその全容を明らかにしていくことが今後の課題である。

報告書抄録

書名	諏訪原遺跡					
副書名	共同住宅建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査					
シリーズ名	和水町文化財調査報告 第4集					
編著者名	益永浩仁					
編集機関	和水町教育委員会					
所在地	熊本県玉名郡和水町江田3886					
発行年月日	平成21年3月31日					

ふりがな		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡	所在地					
すわのはるいせき 諏訪原遺跡	くまもとけんたまなぐん 熊本県玉名郡 なごみちはらぐち 和水町原口	32度 58分 57秒	130度 36分 29秒	平成20年4月21日から 平成20年6月26日まで	650m ²	共同住宅建設

遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
諏訪原遺跡	集落	縄文時代 弥生時代後期	土坑 竪穴式住居	石器（磨石、石錘） ジョッキ形土器、埴形土器 脚台付壺	

和水町文化財調査報告 第4集

諏訪原遺跡

平成21年3月31日

〔編集発行〕和水町教育委員会

〒865-0192

熊本県玉名郡和水町江田3886

TEL.0968-86-3131

〔印刷〕西本印刷

〒861-2241

熊本県上益城郡益城町宮園564-2

TEL.096-286-4151